

2019年9月15日

「はじめてのキリスト教」説教要約

## あなたのと「ろ」に

(ヨハネ5・1〜9)

### 一、ヨハネ福音書について

ヨハネの福音書は興味深いです。とても詳しく書いてある箇所があると思えば、はつきり書いていない箇所もあります。「なぜなど」を思わせるような記述もあります。1節をご覧ください。  
《その後、ユダヤ人の祭りがあつて、イエスはエルサレムに上られた。》とあります。《ユダヤ人の祭り》と見れば、超越の祭りかな、五旬祭かな、仮庵も祭りかな、と読者は思うことでありましょう。しかしヨハネの福音書は、ただ「ユダヤ人の祭り」としか語っていません。理由は分かりません。同じく、ヨハネの他の箇所では「過越の祭り」とはつきり語っているのに(12・13、2・23、11・55、12・1、13・1)、どうして「ユダヤ人の祭り」と記しているのでしょうか。何か意味があるのでしょうか。あえて祭りの名を出さないようにしたのでしょうか、興味がなかったのでしょうか、分かりません。また一方では、主イエスがいやされた人のことを「三十八年もの間、病氣にかかっている人」として紹介しています。こちらのほうは、どうしてこんなに詳しく書かれているのか、と考えてしまいます。さらに、2節には《さて、エルサレムには、羊の門の

近くに、ヘブル語でベテスダと呼ばれる池があつて、五つの回廊がついていた。》とあります。福音書が発行された時点で、「ベテスダの池」と聞いても何のこともかさっぱり分からない人を想定して書かれていることが分かります。

### 二、ベテスダの池の様子

今一度、2節をご覧ください。《さて、エルサレムには、羊の門の近くに、ヘブル語でベテスダと呼ばれる池があつて、五つの回廊がついていた。》とあります。ベテスダの池には、大ぜいの病人や障がいを持つ方がいました。3節です。  
《その中に大ぜいの病人、盲人、足のなえた者、やせ衰えた者たちが伏せていた。》とあります。なぜ、そんなに多くの方が集まっていたのでしょうか。これについては説明がないと、意味が分かりません。そこで、福音書が発行された後に、4節の文言が書き加えられたようです。4節は脚注に書かれています。《主の使いが時々この池に降りて来て、水を動かすのであるが、水が動かされたあとで最初に入った者は、どのような病氣にかかっている者でもいやされたからである。》と。そのような迷信があつて、病氣を抱えている人や、障がいを持つ方々が、藁にもすがるような気持ちで、ベテスダの池の周りに集まつて来ていたようです。中には、家から追ひ払われるようにして、ここに運ばれ

て来た方もいたかも知れません。

### 三、三十八年間病氣の人

するとイエスはなぜか、ひとりの人のところに近づいて行かれました。5節です。《そこに、三十八年もの間、病氣にかかっている人がいた。》とあります。これは、福音書記者による解説ですから、主イエスは、彼が長い間伏せているのを知られただけだったのかも知れません。それにしましても、病人、盲人、足のなえた者、やせ衰えた者たちが大ぜい伏せている中で、なぜ主は、この人のところにだけ行かれたのでしょうか。理由は分かりませんが、推測はできます。この人を憐れまれたことです。内臓まで動かされるほど心が痛み、居ても立っても居られなくなったと推測します。

主イエスは語られました。8節です。  
《イエスは彼に言われた。「起きて、床を取り上げて歩きなさい。》と。「起きて、床を取り上げて歩きなさい。》には、単なるいやし以上の意味があると思われまます。と言いますのは、マルコの福音書、マタイの福音書、ルカの福音書において、「起きて、床を取り上げて歩きなさい」は、罪の赦しの宣言と共に語られているからです。

### 四、この人と私たち

ならば、ここに登場する三十八年も

の間病氣にかかっている人は、実は私たちのことです。「私たち」とは、ここに集まっている一人ひとりです。私たちは生まれてからずっと、罪という病にかかつて生きてきました。罪とは、私たちが住む世界を造られ、一人ひとりの命を生み出してくださった神に背を向けて生きる、あるいは無視して生きることです。

ある方は、キリストによつてご自身を現された神のことを聞いても、「自分とは関係がない」と思うことでありましょう。ですが、そういうあなたを、私を、主イエスは見だし、近寄つて来られて、「よくなりたかいか」とおっしゃっています。その際、私共には二つの選択肢が与えられます。一つは、主イエスを信じてそこを抜け出すことです。もう一つは、信じないで以前と同じ生活をするということです。あなたはどちらを選びますか。信じて救われる道を選びますか。それとも、以前と同じく、神に背を向けて歩みますか。それは、一人ひとりが決断する領域です。主イエスは、すなわち聖霊なる神は、そのところまでは入つて来られません。

この朝、主イエスはあなたのところを訪ねておられます。そして語られています。「起きて、床を取り上げて歩きなさい。罪の赦しを受け取つて、そのところから出なさい」と。あなたは、どのように応答されますか。